

(別紙 1)

平成 29 年度～平成 38 年度 社会福祉法人静岡市厚生事業協会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 静岡市厚生事業協会		法人番号	7080005000089				
法人代表者氏名	理事長 青島一壽							
法人の主たる所在地	静岡市駿河区小鹿二丁目 25 番 8 号							
連絡先	054-287-4678							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 29 年 6 月 22 日							
評議員会の承認年月日	平成 29 年 6 月 27 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 28 年度末現在)	1 か年度目 (平成 29 年度末現在)	2 か年度目 (平成 30 年度末現在)	3 か年度目 (平成 31 年度末現在)	4 か年度目 (平成 32 年度末現在)	5 か年度目 (平成 33 年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	287,300 千円	274,980 千円	265,120 千円	262,540 千円	261,680 千円	260,820 千円		260,820 千円
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		▲12,320 千円	▲9,860 千円	▲2,580 千円	▲860 千円	▲860 千円	▲26,480 千円	
本計画の対象期間	平成 29 年 7 月 1 日から平成 38 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	福祉車両仕様軽自動車 1 台 ヘルパー事業用軽自動車 1 台 福祉車両仕様 7 人乗りミニバン 1 台 福祉車両仕様 8 人乗りミニバン 1 台 重度化した利用者の通院等に対応するため	有	10,490 千円
	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	当法人の既存の食堂カーテンを更新し、利用者の環境整備を行う	有	230 千円

	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	当法人の既存の居室内の畳や、畳ベッドの床部分の張替えをし、利用者の環境整備を行う	有	1,410 千円
	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	当法人の既存の浴室内のエアコンを更新し、利用者の健康管理に努める。	有	130 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	当法人の職員の資質向上を図るため、研修の受講費用に充てる。	無	60 千円
	小計					
2 か年度目	設備等整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の日々の記録等を管理する総合システムを導入する。	有	9,800 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	当法人の職員の資質向上を図るため、研修の受講費用に充てる。	無	60 千円
	小計					
3 か年度目	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	福祉車両仕様軽自動車 1台 経年劣化した公用車を更新し、安全対策を図る。	有	1,720 千円
	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日々の記録等を管理する総合システムの保守料等。	有	800 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	当法人の職員の資質向上を図るため、研修の受講費用に充てる。	無	60 千円
	小計					
4 か年度目	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日々の記録等を管理する総合システムの保守料等。	有	800 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	当法人の職員の資質向上を図るため、研修の受講費用に充てる。	無	60 千円
	小計					
5 か年度目	設備等整備事業	社会福祉事業	既存	利用者の日々の記録等を管理する総合システムの保守料等。	有	800 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	当法人の職員の資質向上を図るため、研修の受講費用に充てる。	無	60 千円
	小計					
合計						26,480 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	利用者の重度化に伴い、設備等の充実を図り、利用者が安全で快適に生活できる環境を整えることとした。また、職員の日常における通常業務のうち、事務改善を行い職員の労働環境を改善し、より利用者に寄り添った支援を行えるよう整備した。全国の福祉職が集まる研修に参加し、関係者のネットワーク作りとともに経営感覚を持った職員の育成を図る。
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
設備等整備事業	計画の実施期間における事業費合計	12,260千円	9,800千円	2,520千円	800千円	800千円	26,180千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	12,260千円	9,800千円	2,520千円	800千円	800千円	26,180千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員育成事業	計画の実施期間における事業費合計	60千円	60千円	60千円	60千円	60千円	300千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	60千円	60千円	60千円	60千円	60千円	300千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
その他								

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

## 5. 事業の詳細

事業名	設備等整備事業	
主な対象者	静岡老人ホーム、静岡市救護所	
想定される対象者数	静岡老人ホーム 120 名、静岡市救護所 50 名	
事業の実施地域	静岡市葵区	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日	
事業内容	利用者の重度化に伴い、設備等の充実を図り、利用者が安全で快適に生活できる環境を整えることとした。また、職員の日常における通常業務のうち、事務改善を行い職員の労働環境を改善し、より利用者に寄り添った支援を行えるよう整備した。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	福祉車両（4 台）の導入や畳の張替え等の設備等の更新。 利用者の記録管理システムの仕様の検討。
	2 か年度目	利用者の記録管理システムの導入。
	3 か年度目	福祉車両（1 台）の更新。 利用者の記録管理システムの保守。
	4 か年度目	利用者の記録管理システムの保守。
	5 か年度目	利用者の記録管理システムの保守。
事業費積算 (概算)	5 か年 26,180 千円	
	合計	26,180 千円（うち社会福祉充実残額充当額 26,180 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

事業名	職員育成事業	
主な対象者	ケアハウス白寿荘、静岡老人ホーム、静岡市救護所、静岡市わらしな学園、小鹿こども園、北沼上こども園、協会本部	
想定される対象者数	ケアハウス白寿荘 10 名、静岡老人ホーム 20 名、静岡市救護所 16 名、静岡市わらしな学園 38 名、小鹿こども園 16 名、北沼上こども園 11 名、居宅介護支援センター白寿 1 名、ヘルパーステーション白寿 1 名、協会本部 2 名	
事業の実施地域	静岡市葵区、駿河区	
事業の実施時期	平成 29 年 7 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日	
事業内容	全国の福祉職が集まる研修に参加し、関係者のネットワーク作りとともに経営感覚を持った職員の育成を図る。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	職員の資質向上を図るため、研修の受講費用を支出。
	2 か年度目	職員の資質向上を図るため、研修の受講費用を支出。
	3 か年度目	職員の資質向上を図るため、研修の受講費用を支出。
	4 か年度目	職員の資質向上を図るため、研修の受講費用を支出。
	5 か年度目	職員の資質向上を図るため、研修の受講費用を支出。
事業費積算 (概算)	5 か年 300 千円	
	合計	300 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 300 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

## 6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

当法人では、北沼上こども園が昭和 50 年に開設し、以来 42 年間の経過している。老朽化が進んでいることから建替を要する。昭和 50 年当時、103,366 千円で建設された。厚生労働省が示すところの建設工事費デフレーターにより同規模の建替を行うと、およそ 194,257 千円の費用が掛かることとなる。建替に要する仮設工事等の附随費用及び土地取得等も考慮し、社会福祉充実残額から 260,820 千円を計上する。平成 37 年度から設計・建設を開始し、平成 38 年度末の建替え完了を目指す。

